

小田原市の実践例に学ぶ！ 視察研修プログラムのご案内 7月4日実施

■視察研修の趣旨

東日本大震災を機にエネルギー需給構造の脆弱性が浮き彫りになったことを受け、神奈川県小田原市は「小田原電力」を合言葉に、エネルギーの「地域自給」を目指した取り組みを進めています。昨年末には、市内24社の事業者の出資による事業会社「ほうとくエネルギー株式会社」が設立され、再生可能エネルギーによる発電事業、省エネ事業の大きな推進力となることが期待されています。

PHP地域経営塾はこの度、小田原市のご協力を得て、視察研修プログラムを企画しました。市民、地域金融機関、商工会議所、エネルギー会社、関係行政機関との連携のもと、再エネ事業の実践例とそのノウハウを学びます。当日は、関係者から事業概要や進展状況に関する解説、さらに、視察後には、意見交換も行います。

■視察研修のテーマとコース

視察研修コースは、小田原市内で事業化、あるいは検討が進む再生可能エネルギーの発電現場を巡る予定です。具体的には、大規模太陽光発電所建設予定地、小水力発電所構想地(大正時代の遺構を再生利用する構想のある箇所、農業用水)を予定しています。

■視察研修のスケジュール **平成25年7月4日(木)**

- <集合> 12:45 [小田原駅西口\(新幹線口\)](#) 改札口付近
- <出発> 13:00
- <視察> 13:00～15:20
- <意見交換会> 15:30～16:20 小田原市役所内会議室
- <解散> 16:30 小田原駅

■参加費 1万円 (バス代、資料代、講師謝礼代として)

※ 小田原駅までの交通費は、各自でご負担下さい。また、当日は、各自で昼食をお済ませの上、ご参集下さい。

■参加条件 7月3日の本講座にご参加される方に限定させていただきます

■参加時にご用意いただく物 雨傘

※ 当日は、造成中の現場や雑草の茂ったところを歩いていただくことになるため、歩きやすい靴、少し汚れても大丈夫な服装などをご準備下さい。特に、梅雨の時期なので、当日は雨が降ってなくても、足元がぬかるんでいる可能性があります

■視察研修の参加申し込み締め切り日 **2013年6月28日(金)**

■申し込み要領

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、6月28日までに、弊社宛にメール、FAXでお申し込み下さい。申込書の受領後、請求書をお送りいたしますので、7月末までに指定の銀行口座にお振込みください(振込手数料はご負担下さい)。

■問い合わせ先

株式会社PHP研究所 PHP地域経営塾 担当:佐々木(内容)、今井(経理)

TEL:03-3239-6222/FAX:03-3239-6273/E-mail:local_governance@php.co.jp